

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	新卒I・Jターン定住化促進事業
事業主体 (連絡先)	松本市政策課 0263-34-3274
事業区分	(6)オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	541,527 円 (うち支援金: 313,000 円)

事業内容

地方都市における課題として、大学進学を期に人口が流出し、就職期となっても戻らないことが挙げられます。

この事業では、本市と塩尻市、安曇野市との連携事業として、松本平の暮らし、働き方の魅力といった様々な情報を、「I・Jターン」となる就職期を控えた大学生に対し様々な情報を配信し、支援を行うことで、新たな人の流れを創出するものです。



【インターンセミナーの様子】

【目標・ねらい】

- ① I・Jターン実践者 10名 (H31年度末累計)
- ② 新たな人の流れの創出

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

① I・Jターン実践者 (目標年度 H31 累計 10名) に対して、現状として実績には結びついていないが、地元大学生に、卒業後も地域内で就職し、暮らすことの選択肢を提供できた。

※事業開始から3年経過し、過去の事業に参加した学生が就活期を迎えているため、現在実績を調査している。

② 新たな人の流れの創出として、セミナー参加者 31名 (2会場・計2回)、ツアー参加者 7名 (3社訪問) の実績が得られた。

※自己評価【B】

【理由】大学生に対し、都会の大企業以外の選択肢 (松本地域の暮らし、中小企業での就職) の提案をし、将来的な定住のきっかけを創出できた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

引き続き、地元地域の大学を対象に、近隣の塩尻市、安曇野市と連携するとともに、次年度はよりインターンシップ支援につながる事業を展開する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある